

## 野呂山観光施設等に係る指定管理者の候補者の選定について

### 1 対象施設

国民宿舎野呂高原ロッジ  
野呂山ビジターセンター  
野呂山レストハウス  
呉市川尻筆づくり資料館  
呉市野呂山セントラルロッジ

### 2 候補者

呉市川尻町板休 5 5 0 2 番 3 7  
一般財団法人 野呂山観光開発公社  
理事長 渡邊 正弘

### 3 公募の概要

- (1) 公募期間 平成 3 0 年 8 月 1 3 日 ( 月 ) から平成 3 0 年 9 月 2 8 日 ( 金 ) まで  
(2) 応募者

団体名	団体所在地	代表者
一般財団法人野呂山観光開発公社	呉市川尻町板休 5 5 0 2 番 3 7	渡邊 正弘

### 4 審査の概要と結果

#### (1) 審査方法

応募者が 1 者であったため、野呂山観光施設等の指定管理者選定委員会において、応募者から提出された書類及びヒアリングをもとに、各委員が、採点ではなく、各審査基準ごとにその適否を審査しました。

#### (2) 審査基準

審査基準	主な評価の視点	判定
① 事業計画書等の内容が、利用者の平等な利用が図られるものであること及びサービスの向上が図られるものであること。	・利用者の平等な利用の確保	適・否 ※否は失格
② 事業計画書等の内容が、施設等の適切な維持管理が図られるものであること。	・適正かつ確実な維持管理 ・災害時や緊急時等の適切な対応	適・否 ※否は失格
③ 事業計画書等の内容が、管理に係る経費の縮減が図られるものであること。	・指定管理料等の提案額 ・管理経費の縮減への取組	適・否 ※否は失格
④ 事業計画書等の内容が、利用促進が図られるものであること。	・利用者のニーズの把握及び質の高いサービスの提供 ・施設の特徴を生かした斬新さや独自性のある提案	適・否 ※否は失格
⑤ 施設等の管理を安定して行う能力を有していること。	・経営状況 ・必要な人員配置体制 ・個人情報等の適切な管理体制	適・否 ※否は失格
⑥ その他施設の設置目的等に応じて別に定める基準	・地域や市民協働を意識した取組	適・否 ※否は失格

総合判定	適・否 ※否は失格
------	--------------

(3) 審査結果

審査結果は次のとおりで、一般財団法人野呂山観光開発公社を本施設の指定管理者の候補者に選定しました。

応募者	一般財団法人 野呂山観光開発公社	<b>【評価した点】</b> (1) 野呂山の公共施設を、適切に維持管理するノウハウと実績を有していること。 (2) 積極的な営業展開や利用者目線での新たな利用プランの開発、施設管理及び接遇等、利用促進が図られる内容であること。 (3) 平成30年7月豪雨災害による風評被害やアクセスルートの制限による影響の回復を図る内容であること。
総合判定	適	
<b>【内訳】</b>		
審査基準①	適	
審査基準②	適	
審査基準③	適	
審査基準④	適	
審査基準⑤	適	
審査基準⑥	適	

5 指定期間

平成31年4月1日から平成36年3月31日まで

6 委員会の開催状況

(1) 選定委員会の開催状況

- ア 開催日時 第1回 平成30年10月4日（木） 15時30分～16時30分  
第2回 平成30年10月12日（金） 15時30分～17時00分
- イ 開催場所 第1回 川尻筆づくり資料館 会議室  
第2回 呉市役所8階 851会議室
- ウ 出席者 第1回 学識経験者2人，観光関係1人，経理関係1人，地域団体1人，行政職員1人の計6人  
第2回 学識経験者2人，観光関係1人，経理関係1人，地域団体2人，その他1人，行政職員1人の計8人

(2) 議事概要

ア 主な意見等

- ・ 災害によるアクセス道の不通や風評被害の影響を払拭するためには、新たな取り組みや努力が必要となるのではないかと。
- ・ 野呂山ならではの山の魅力を活かした体験学習など、新規の利用プランを開発し実施して欲しい。教育旅行などで、他の施設と協力することで相乗効果が出るのではないかと。
- ・ 料理やお土産などにもっと地元の産品を取り入れてはどうか。

イ 委員会の結論

指定管理者の候補者の選定に関する事項等の評価の結果、一般財団法人野呂山観光開発公社が候補者として適当であると認められた。

【問い合わせ】

呉市産業部観光振興課 （電話 0823-25-3182）